

# 迦陵園だより

2024 (令和6) 年2月発行  
 社会福祉法人 迦陵園  
 (児童養護施設)  
 〒606-0802  
 京都市左京区下鴨宮崎町109  
 TEL (075) 701-0250  
 H P <http://karyouen.or.jp>  
 発行人 社会福祉法人迦陵園  
 編集 迦陵園 広報担当

**養育理念** 子どもの心に寄り添い安全で安心な生活を保障する。

- 基本方針**
- ▶ **権利擁護** 子どもたちがひとりの人間として尊重され、自己実現を目指していけるよう支援する。
  - ▶ **アタッチメントの形成** 大人との関係の中で安心感を育み、子どもが健やかに成長できるよう支援する。
  - ▶ **地域福祉への貢献** 児童福祉で培った知識や経験を積極的に地域へ還元する。

## 迦陵園の令和六年の抱負とお願いについて

理事長 廣 啓 司

明けましておめでとうございます。迦陵園は令和六年を飛躍のための施設改善の必要の年と位置付け、昨年の理事会にて審議可決を頂き、本年4月までに工事完了の予定を立てて新年を迎えたのであります。しかし、その1月1日には突如、午後4時石川県能登地方を震源とするM7.7の大地震が発生して多くの家が倒壊し、92名の死者と安否不明者242名の状態（1月5日時点）になると共に、多くの断水、停電、負傷者の救助の様子がテレビ放映され、正月気分は一気に吹き飛ばされたのでした。

加えて次の2日には、東京羽田空港において日航機と海上保安庁の飛行機が、空港管制塔への報告不十分性から衝突事故が発生し、保安庁機搭乗者のうち5名即死、1名重傷。また日航機も炎上しましたが、その乗客379名は優れた避難誘導により全員が奇蹟的に脱出できた旨報じられたのでした。

そのような天災人災を体験しながら、私の頭を横切ったものは、自分の肩にかかっている迦陵園の現状における「避難訓練実施計画」で、総ての園児を保護避難させることが可能かということでした。

「緊急避難速報」がテレビで流れる時には、通常は到底自由には動けない状況に当面しており、避難そのものが不自由な中で、右往左往しながら避難路を利用するよりないのですが、大地震の時などは、建物も大地そのものも震動する中での避難でありますから、職員も児童も慌て、パニック状態になるのが普通でありましょう。

その上で、思い付くことが、現施設が保有している中央の菜園用地への避難をスムーズにさせるためにも、平素における生活指導や学習指導、余暇情操指導の中で、その中庭での植物栽培や観察に親しませながら、災害緊急時には、その庭に先ず避難することが瞬間判断できるようにすることだと思ったのでした。

その土地は元女性随筆家の田中澄江様の所有地でしたが、ご逝去されたため、ご遺族から購入方の申し出があり購入したものでしたが、現在は園児の情操を育成する菜園や花園、また共同催場等にも使用しているところです。

次にこの年末年始の園児の私的行動を見ながら感じたことは、特に思春期に入った児童の生活指導の難しさということでした。その時期は特に不良行為にも興味をもちながら成長する時期と見なければならぬ中で、門限になっても帰らない時、どのような態度で対応すべきかの問題は、今流行のAIにかけても正しい答えは返ってこない問題です。なぜなら少年時代の心理は未成の中で失敗を重ねながら進化しようとしている時期であるため、AIでも答えられないのです。

そのようなことから指導責任をもつ私も職員も、この年末年始の休みもゆっくり取ることなく、毎日施設児童の養育に当たり、幸い大過なく新年を迎えることができましたが、思春期児童への生活指導の課題は細心の注意と献身的ガイド力を養わなければならない問題です。

令和六年の当施設の課題を「施設環境の改善と全職員の園児指導能力の向上」に置くとともに、本年は本施設の創設者である加藤康祐氏が、その長男で医師になっていた加藤幹夫氏に難聴者への福祉的治療所を京都市に開設した昭和23年9月から76年、そして社会福祉法人としてその業種を児童養護に置いた昭和35年5月から64年を迎えることとなりますので、その上で飛躍の年にしたいと考えております。

どうか皆様方におかれましては、旧倍の御支援御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新玉の泉にこころ洗うとき  
 迦陵頻伽の声きこえる（青隴）

レイクスポーツ体験のご招待 🎵



琵琶湖で楽しく！

みかん狩りのご招待 🍊

食べ過ぎ注意!!



料理教室体験のご招待 🍳

～未来の料理長！～



アイススケートのご招待 🛼

上手く滑れているかな？





地域の活動にも参加したよ♪



寄贈のスイカでお面づくり 😊

園庭の畑で育てたお芋 🍠  
収穫してスイートポテト作ったよ



京都中小企業家同友会の皆さんと  
頑張ったクリスマスケーキ  
どっちがおいしそうかなあ～



来家恵美子さんが来園してくれました！  
プロに向かってパンチの練習!!



迦陵園ハロウィンパーティー 🎃

みんなで仮装して、歩いて…「Trick or Treat!!」



迦陵園クリスマスパーティー 🎄

恒例のビンゴ大会は大盛り上がり！何が当たるかな～

●●● 2023年度決算のお知らせ ●●●

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流 動 資 産	77,004,312	75,661,539	1,342,773	流 動 負 債	15,966,937	27,135,335	△11,168,398
普 通 預 金	46,063,510	35,792,563	10,270,947	事 業 未 払 金	4,066,313	14,105,131	△10,038,818
預 け 金 ( 電 子 マネー )	34,552	41,169	△6,617	未 払 費 用	1,060,000	1,360,000	△300,000
事 業 未 収 金	28,107,239	37,278,874	△9,171,635	職 員 預 り 金	2,035,624	2,170,204	△134,580
前 払 金	2,263,011	2,113,433	149,578	仮 受 金	5,000	0	5,000
そ の 他 の 流 動 資 産	536,000	435,500	100,500	賞 与 引 当 金	8,800,000	9,500,000	△700,000
固 定 資 産	389,614,450	391,386,708	△1,772,258	負 債 の 部 合 計	15,966,937	27,135,335	△11,168,398
基 本 財 産	166,938,697	170,523,930	△3,585,233	純 資 産 の 部			
土 地	128,818,800	128,818,800	0	基 本 金	159,009,816	159,009,816	0
建 物	38,119,897	41,705,130	△3,585,233	基 本 金	159,009,816	159,009,816	0
そ の 他 の 固 定 資 産	222,675,753	220,862,778	1,812,975	国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	26,985,300	31,151,830	△4,166,530
建 構 物	3,155,655	0	3,155,655	国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	26,985,300	31,151,830	△4,166,530
構 築 物	352,567	384,593	△32,026	そ の 他 の 積 立 金	203,042,252	203,020,081	22,171
車 輛 運 搬 具	3,907,369	2,746,801	1,160,568	人 件 費 積 立 金	51,429,364	51,428,537	827
器 具 及 び 備 品	12,217,910	14,711,303	△2,493,393	施 設 整 備 等 積 立 金	151,612,888	151,591,544	21,344
人 件 費 積 立 資 産	51,429,364	51,428,537	827	次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	61,614,457	46,731,185	14,883,272
施 設 整 備 等 積 立 資 産	151,612,888	151,591,544	21,344	次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額 ( うち 当 期 活 動 増 減 差 額 )	61,614,457	46,731,185	14,883,272
					14,905,443	7,176,736	7,728,707
				純 資 産 の 部 合 計	450,651,825	439,912,912	10,738,913
資 産 の 部 合 計	466,618,762	467,048,247	△429,485	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	466,618,762	467,048,247	△429,485



## ●●● 自立支援って何をしているの？ ●●●

自立支援担当職員 松吉 政和

自立支援には大きく分けて2つあり、入所している間に行う支援（リービングケア）と退所した後の支援（アフターケア）があります。

迦陵園が実施しているリービングケアとしては、大学進学に向けての奨学金や支援金の申請、グループホームや福祉機関との連携、卒園後の生活を見据えた自立生活訓練などがあります。アフターケアとしては、退所者への定期的な連絡や訪問、相談受付を中心に行っています。支援内容の例をあげると、自立生活訓練の1つとして、施設がマンションの一室を賃貸契約し、生活費として渡されたお金で家賃や光熱費、食費等のやりくりを含め一人暮らし生活の練習を実施しています。初めは分からないことだらけで戸惑ってばかりでしたが、慣れてくると、こんな料理を作った！や自分なりの節約術などの報告もしてくれ、一人暮らし本番前に良い経験が出来ていると感じています。

アフターケアとしては退所後、学校や仕事でうまくやっていける子ばかりでは無いため、定期的に連絡や訪問を行い、様子の確認、転職など新しい挑戦へのサポート、支援金の情報提供などを行っています。他には、京都中小企業家同友会様のご支援のもと、職業体

験実習の実施を取りまとめています。実習を通して働く事への意欲や将来の展望を考える機会になっています。また子どもたち自身のコミュニティを拡げるとともに、いつも気にかけてくれる良き支援者という繋がりになっています。

成人年齢も18歳に引き下げられ、子どもたちは卒園と同時に社会の一員となり、責任を求められます。加えて一人暮らしのスタートと同時に、自立生活への不安や安心できる居場所の無さなどを実感しています。近年は、ありがたいことに給付型の奨学金制度も増え、子どもたちは進学という選択肢を取れるようになり、大学や専門学校へ進学する子どもが増えました。しかし、大学や専門学校を卒業した後は、奨学金等の支援制度が終了し、社会人としての生活との差を感じるようです。この数年で少しずつ自立の意味合いも変わってきており、職員自身も時代に合わせた支援方法のアップデートが必要になっていることを実感しています。変化を上手く取り入れながら、子どもたちにとって良い支援者であり続けられるように日々頑張っています。

## ●●● 下鴨つどいの広場こがも ●●●

子育てアドバイザー 栗生

日頃よりご利用者様をはじめ、地域の皆様のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。コロナにより活動を制限されておりましたが、5月より少しずつ緩和され、水遊びやクリスマス会などのイベントを開催。ランチタイムも皆様に楽しんでもらえるようにも

なりました。毎日お子さんの笑顔に癒され、保護者の方々がホッとできる場とさせていただける広場づくりをしていきたいと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。



開所日：月・火・水・金・土（休館日：木・日・祝祭日・年末年始）

時間：10：00～16：00

対象：就学前のお子さんと保護者、プレママさんなど

利用料：無料

予約方法：電話 075-701-0292

メール [tsudoi-kogamo@karyouen.ne.jp](mailto:tsudoi-kogamo@karyouen.ne.jp)

※当日のご予約は電話にてお願いいたします。



TSUDOIKOGAMO





## ご支援心から感謝申し上げます。

(2023年4月～2023年12月／敬称略、順不同)

### 【ご寄附】

小方登、佐伯誠、小林宏史、西脇芳子、淀義明、株式会社キタケン、京都環境事業協同組合、岸本直子、中野陽子、永塩多津子、京都ロイヤルライオンズクラブ、株式会社エリッツホールディングス、同志社女子中学校・高等学校、下鴨社会福祉協議会、大日倉庫株式会社、大日倉庫株式会社社員一同、株式会社開啓、京滋お部屋探しネット、下鴨学区民生児童委員協議会、松久宗琳佛所、洛南高等学校生徒会・洛南高等学校附属中学校生徒会

### 【物品のご寄贈】

武藤康司、川端通代、大久保奈弥、和田寶鏡、新多良子、高橋由子、稲本むつ子、おぐち、京都市食肉青年会、京都青果協会、岡田亜理寿、戸田真佐代、来家恵美子、田中由佳、三宅登、門司一徹、松田茂孝、森下徹、津山隆、株式会社朱常分店、三井敦史、福坂美有紀、日本鏡餅組合、ザ・リッツカールトン京都、井上八千代、株式会社カプセルZ、大森あゆみ、美鈴サンタ事務局、株式会社いちなん、アニー基金、有限会社クロス、株式会社コンセプト、株式会社西村衛生ボーロ本舗、京都中小企業家同友会、有限会社谷口製麺所、タリーズコーヒージャパン株式会社、株式会社エルハウジング、株式会社フレーベル館、株式会社有喜屋、株式会社わかさ生活、全国シャンメリー協同組合、平安神宮全国銘菓献饌奉賛会、日本出版販売株式会社、工藤理恵、岡本麻希、滝川俊子、神谷潔、株式会社大丸松坂屋百貨店大丸京都店、岡栄里子、田村有樹子、四条烏丸エステサロンBIAN、ばらひめ、中村丁慧、福井勇人・福井リーナ、一般財団法人日本出版クラブ、日本新薬株式会社、宇高節子

### 【行事のご招待】

京都さくらロータリークラブ、NPO法人ピースプロジェクト、京都コンサートホール、京セラ株式会社、京都新聞社会福祉事業団、京都鴨川ライオンズクラブ、株式会社京都パープルサンガ、伏見稲荷大社、京都府神道青年会、CI.PRODUCE



## 心より感謝申し上げます。



迦陵園後援会ご支援者 (敬称略、順不同2022年10月～2023年12月)

篠原達彦、岡武和暁、谷口美津子、服部勝、新多良子、中野陽子、松宮徹、足立友紀、田中正也、北川喜美子、瀬川博之、桧山政宏、山田信子、黒田卓也、野原孝彦、小林完男、森屋祐吉、宇高節子、廣井喜久江、篠田裕義、山本和子、北健作、紀伊馬みのり、真野春子、株式会社コンセプト、株式会社有喜屋、有限会社アイ・ワーク、株式会社出町岡田商会、西村清忠、有限会社クロス、株式会社キタケン、株式会社ミニテック西日本、株式会社クリエイティブオフィスウィル、大森あゆみ